

令和 7 年度補正

飲食・商業・サービス業 新事業展開支援事業 補助事業 事業成果について

補助事業での投資状況について

[補助対象経費] ※複数ある場合は、下記の表をコピーして記載

費 目	
品 目 名	
導 入 日	
用 途	
売上との 繋がり	
発注先 (名称・所在地)	

補助事業で行った【取り組み】と【成果】

[事業の内容] ※補助事業計画の結果を記載。特に、上記の投資も踏まえ今回の補助事業を行ったことで、新たな取り組みを実現できる体制が整備できたかについて記載。

【取 組】

📌『補助事業計画に基づき実施した取組』を具体的かつ要点を纏めて記載して下さい。

※取組が複数ある場合は、小見出しや箇条書きなどで工夫して下さい。

※補助対象外の取組がある場合は、補助対象と補助対象外と分けて記載して下さい。

記 入 例

原油価格・物価高騰、人件費上昇等の影響で減少した売上の回復を図るための新たな取組として●●事業（本補助金の補助事業計画の取組）を展開（or 実施）するために以下のことに取り組んだ。

設備導入費のケース

2026 年●月●日に「●●●（設備等の名称）」を●台（数量）購入し、●●●（場所）に設置した。

施設改修費のケース

●●（対象施設・工事箇所）を○○（工事内容を具体的かつ簡潔に記載）に改修し、2026 年●月●日に改修工事が完了した。

※言葉や表現は実施した取組内容の実態に合わせて修正してください。

【成 果】

㊦ 取組の結果、「原油価格・物価高騰、人件費上昇等の影響で減少した売上の回復を図るための新たな取組」を実施できる体制が整備できた旨を記載して下さい。

記 入 例

原油価格・物価高騰、人件費上昇等の影響で減少した売上の回復を図るための「●●事業（本補助金の補助事業計画にある新たな取組）」を展開（or 実施）できる体制が整備できた。

※言葉や表現は実施した取組内容の実態に合わせて修正してください。

投資による3年後までの年間売上高（見込み）

（単位：円）

対象とする 取り組みや部門等	1 年目 (年 月)	2 年目 (年 月)	3 年目 (年 月)

原油価格・物価高騰、人件費上昇等の影響に対して、本補助金がどのような効果があったか？

㊦ 本補助事業に取り組んだ結果、今後「原油価格・物価高騰、人件費上昇等で減少した売上の回復」が見込めるかどうかを記載して下さい。

㊦ 補助事業期間中に「定量的成果」や「定性的成果」がある場合は、「効果のエビデンス」として記載して下さい。 ※箇条書きで可

記 入 例

本補助事業に取り組んだ結果、「●●事業（本補助金の補助事業計画にある新たな取組）」の展開（or 実施）により、●●●●●（集客拡大、誘客アップ、取引量拡大、顧客満足度の向上 etc）が図られ、今後、売上の増加と事業継続に繋がることが見込める。

<補助事業期間中（2026. ●. ●～●. ●）の定量的成果や定性的成果>

- ・ ●●●●●…
- ・ ●●●●●…
- ・ ●●●●●…